

加西病院改築の基本設計に係る耐震対策のための補助金

議案第 51 号 令和 3 年度加西市病院事業会計補正予算（第 1 号）について

◆ 議案の内容

【収入】補助金 2,568 万 9,000 円
一般会計からの補助金

◆ 質 疑

問 補助金の内容について。

答 国の建築物耐震対策緊急促進事業による補助金です。耐震化が目的のため、耐震性能が基準より低い、本館棟の建て替えとなる新病院棟部分の設計から工事までの一連の耐震化事業が補助対象です。今年度の補助対象は建設工事基本設計委託費ですが、来年度に計画している実施設計費、それ以降の建設工事費も補助対象となります。

問 補助率について。

答 基本設計や実施設計など耐震化のための計画については、かかった費用の 2 分の 1、工事については、

かかった費用の 3 分の 1 を限度に補助されます。

問 新病院建設の基本設計から施工までの流れについて。

答 現在基本設計の入札準備中で、今年度に基本設計を行って面積や建物規模等全てを確定し、来年度に実施設計、そして建築となります。今年度末には、今後の進め方として、従来のように設計と施工を分けて発注するか、あるいは設計と施工を一括発注するデザインビルド方式にするか決定します。

◆ 討 論

なし

◆ 議決結果

全会一致で原案可決



新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給

議案第 52 号 令和 3 年度加西市一般会計補正予算（第 3 号）について

◆ 議案の内容

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、生活に困窮する世帯を支援するため、国が行う「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を最長 3 カ月支給するもの。

【支給額（月額）】単身世帯：6 万円
2 人世帯：8 万円
3 人以上世帯：10 万円
※ 生活保護受給世帯を除く

◆ 質 疑

問 支給対象者について。

答 社会福祉協議会が実施する緊急小口資金等の特例貸付について、総合支援資金の再貸付けの限度 9 カ月を借り終わった方や再貸付けが不承認となった方、再貸付けの申請に至らなかった方など、これ以上貸付けが受けられない方のうち、収入要件や預貯金の資産要件、求職活動等の要件を満たす方が対象となります。

問 貸付けなどの状況から対象者は把握しているのか。

答 6 月 11 日現在で総合支援資金を 9 カ月間借りているのは 63 世帯で、単身世帯が 24 世帯、2 人世帯が 14 世帯、3 人以上の世帯が 25 世帯です。さらに貸付不決定や申請ができなかった方が含まれます。対象となる方には案内の通知を送ります。

問 市内の生活困窮者の現状や緊急小口資金及び総合支援資金の貸付状況について。

答 令和 2 年度末の生活保護受給者は 140 世帯 171 人で、前年度より 13 世帯 20 人の減少となっています。令和 2 年度の生活保護相談は 101 件で前年度より 15 件増え、生活困窮相談は 192 件で前年度より 102 件の増加となり、大幅に増えている状況です。

緊急小口資金は、令和 3 年 5 月末現在、203 人で 3,675 万円、総合支援資金は 127 人で 6,600 万円の貸付けとなっています。貸付申請が多かった令和 2 年度前半に比べて、数字的には落ち着いてきている状況です。

◆ 討 論

なし

◆ 議決結果

全会一致で原案可決

